

一人ひとりを快適に。

MULTI CUBE

マルチキューブエアコン

 福岡県
北九州市

金型製造工場

ご採用事例

株式会社 岡崎製作所様

 ・MULTI CUBE :12台
 ・室外機 : 2台
 (2018年5月納入)

試行錯誤をへて辿りついたマルチキューブで 社員一人ひとりに合った空調ができそうです。

1913年創業。新規分野にも果敢にチャレンジする独自のスタンスで、お客様の多様なニーズに応える幅広い金型の設計・製作・改造・保全を手掛けるほか、自社以外で製作された金型の改造・修理なども請け負われています。


 株式会社岡崎製作所
代表取締役社長 岡崎浩 様


岡崎製作所

40°C近くになる工場の夏の暑さ対策は長年の課題。

工場内の夏の暑さ対策は、ずっと課題でした。年々暑くなってきており日によっては40°C近くになる時もありますから、どうにかして少しでも働きやすい環境にできないものかと、これまでもいろいろと試行錯誤してきました。屋根にスプリンクラーを付け水を撒いて建屋の熱を下げようとしたり、ファンの付いた作業服を採用したり。スポットエアコンも導入しましたが、その場で排熱されるので結局暑くなってしまいう状態でしたので、確かな方法にはなっていませんでした。


 クレーンの邪魔にならないように
吊り設置で

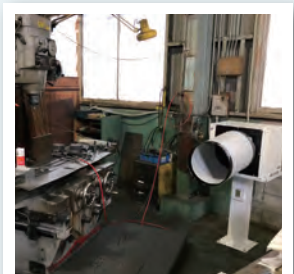
 リモコンを室内機のそばに1台ずつ
設置し、各自で調節

一人ひとりが快適に働けるよう 室内機もリモコンも個別に設置。

頭上に掛かるクレーンの邪魔にならないように、また工作機械の位置や社員一人ひとりが快適に作業できるポジションを考慮することで、最終的に6台が吊り設置に、残りの6台が置き台設置になりました。若い社員はなるべく涼しい方がいいみたいですし、年配の者や女性社員は冷え過ぎを避けたいようで、快適さも人によって違いますから、リモコンも室内機のそばに個別に設置して、温度調節は各自に任せています。

工作機械を動かさずに設置 できたのは大きな決め手。

また冬の暖房には石油ストーブを社員それぞれに使ってもらっていたのですが、火気を使うためやはり危険を伴いますので、暖房方法も変えた方がいいのかなと考えていたんです。そんな時に設備業者の方から、新製品マルチキューブのことを聞きました。排熱のない冷房と火気のない暖房を1台で行えますし、大掛かりなダクト工事がいらず、配管も小さいため工作機械を動かさずに設置できるのも魅力でした。後日展示会で実際に風の出方や当たり具合を体感させてもらい、これならばとすぐに導入を決めました。


 工作機械と作業者の位置を
考慮して置き台設置に

販売店様の声



昨年に空調設備の相談をいただいた際にはご期待に沿うことが叶わなかったのですが、新製品のマルチキューブを知った時に「これなら!」と思い、真っ先に岡崎社長にご案内しました。今回やっとご要望に応えることができ、とても嬉しいですね。

(株式会社 富田工機 氏原圭一郎様)